

茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター  
県BL開発研究部門 産学官連携研究員（PD）公募

茨城大学は、平成20年4月1日にフロンティア応用原子科学研究センターを設立しました。本センターは、中性子などの各種量子ビームを用いた応用原子科学の研究を展開し、その産業応用と地域イノベーションへ貢献できる先進的な研究教育拠点となることを目指しています。本センターは県BL開発研究部門、研究部門及び産学官共同研究推進部門の3部門から構成されています。県BL開発研究部門では、東海村の大強度陽子加速器施設（J-PARC）に茨城県が設置した二本の中性子ビームライン（材料構造解析装置及び生命物質構造解析装置）の運転維持管理を委託されています。

このたび、本センター県BL開発研究部門では、材料科学の領域において、中性子回折を用いて物質の構造と機能を解明する研究を推進できる研究員を、下記の要領で公募いたします。

茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター  
センター長 佐久間 隆

記

1. 募集人員：産学官連携研究員 1名
2. 所属部門：茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター 県BL開発研究部門材料領域
3. 専門分野：中性子回折を用いた新機能材料等に関する材料開発・物質科学。  
並びに、粉末中性子回折装置の装置開発。
4. 着任時期：平成24年4月1日（予定）  
早期着任が可能な場合には考慮する。
5. 任期：1年（ただし、1年ごとの評価で3年まで延長可）
6. 勤務地：〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方162番地1  
いばらき量子ビーム研究センター内  
茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター
7. 応募資格：
  - (1) 博士の学位を有するもしくは採用予定日までに取得見込みの研究者。
  - (2) 中性子回折の経験は問わないが、結晶構造解析の経験があり、新機能材料研究に意欲を有し、自主的に研究を遂行する能力のある方。
  - (3) 装置の運転維持管理および利用者支援を協力して実施していただける方。

8. 提出書類：

- (1) 履歴書（写真貼付） 1部
- (2) 研究業績リスト（論文、口頭発表、受賞歴、外部資金獲得状況等） 1部
- (3) 主要論文 原則5編以上（コピー可 投稿中で掲載が決定されている場合プレプリントでも可とする）※但し、主要論文が1編以上5編未満の方は全てご提出願います。
- (4) これまでの研究内容と今後の研究計画に関する実績と抱負（2,000字程度）
- (5) 照会可能者2名の氏名と連絡先

9. 応募締切り：平成24年1月20日（必着）

10. 問い合わせ先及び書類送付先

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方162-1

いばらき量子ビームセンター内

茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター県BL開発研究部門 石垣 徹

電話: 029-287-7871 (代表) mail: toru.ishigaki@j-parc.jp

\*封筒に「研究員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。なお、提出書類は原則として返却いたしません。